

日本古典文学を読む

人文社会系国語教育・小助川元太

1. 授業の基本情報・概要

日本古典文学概説は、学校教員養成課程における国語教育の国文学分野の必修科目である。本授業では、日本古典文学史を「仮名の誕生と文学」「古典の再生」といった視点からそれぞれの時代やジャンルの文学を概観すると同時に、古文テキストの解釈と鑑賞を通して、教材分析の力を養い、ものの見方・考え方を広げる。今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で、非同期型遠隔授業となったため、シラバスの内容と多少の変更があった。詳細は以下のとおりである。

【授業の目的】

日本古典文学史の概略を把握したうえで、代表的な作品を読解し、その特徴を理解する。

【授業の目標】

1. 日本古典文学史の大きな流れを理解することができる。
2. 辞書を用いながら、古典文学を読むことができる。
3. 代表的な作品の特徴を説明することができる。

上記の目標・目的を達成するべく、以下のような授業と評価を行った。

【授業の進め方】

1. Moodle に上げた資料を上げダウンロードさせる。
2. 授業動画を視聴させる。
3. 動画の視聴後に小テストを実施する。
4. その時間に読んだ古文テキストについて、テーマを設け、Moodle のフォーラムで議論を行う。
5. レポートの提出。

【実際の授業内容】

第1回：ガイダンス・『古事記』を読む。

フォーラム「国生み神話を読んで気になったことについて」

第2回：日本古典文学史の時代区分・『古事記』『日本書紀』『風土記』『万葉集』。フォーラム「額田王の歌について」

第3回：『万葉集』。フォーラム「山上憶良の歌について」

第4回：中古の文学・『古今和歌集』「仮名序」。フォーラム「仮名序について」

第5回：作り物語と歌物語。フォーラム「『伊勢物語』と『大和物語』を比較して」

第6回：日記文学『土佐日記』。フォーラム「阿倍仲麻呂の和歌と紀貫之の和歌を比較して」

第7回：日記文学『蜻蛉日記』『紫式部日記』。フォーラム「『紫式部日記』を読んで」

第8回：『枕草子』。フォーラム「清少納言と紫式部について」

第9回：『源氏物語』。フォーラム「雨夜の品定めを読んで」

第10回：歴史物語・『方丈記』・『徒然草』。フォーラム「『徒然草』「公世の二位のせうとに」について」

第11回：軍記物語『平家物語』。フォーラム「「扇の的」を読んで」

第12回：軍記物語『太平記』。フォーラム「『太平記』「塩冶判官讒死事」を読んで」

第13回：『太平記』の享受と再生・近世の出版事業について。フォーラム「楠木正成について」

第14回：俳諧と『おくのほそ道』。フォーラム「「むざんやな」の句と斎藤実盛について」

第15回：地方の古典文学『予章記』。フォーラム「越智益躬のエピソードについて」

【成績評価】

毎回のレポート（40%）、最終レポート（30%）、フォーラムへの参加（20%）、小テストの受検状況（10%）により、総合的に

評価する。

2. 授業評価・授業研究の内容

授業評価については、最終授業の際に匿名のアンケートを行った。(35名) 質問項目は以下のとおりである。

1. 授業に真面目に取り組んでいましたか？
2. 授業内容は理解しやすかったですか？
3. 授業で学んだ内容で、とくに興味を持ったところやおもしろかったところは？
4. 3について、どのようなところに興味やおもしろさを感じましたか？
5. 意見・要望・感想・メッセージなどがあれば、書いてください。

3. 授業評価結果 (28名回答)

1. 授業に真面目に取り組んでいましたか？

- ア 真面目に取り組んだと思う。(18名)
〈64.29%〉
- イ ときどき集中していなかったときもあった。(9名)
〈32.14%〉
- ウ あまり真面目に取り組んでいたとはいえない。(1名)
〈3.57%〉

2. 授業内容は理解しやすかったですか？

- ア 理解しやすかった。(24名)
〈85.71%〉
- イ ふつうだった。(3名)
〈10.71%〉
- ウ 難しかった。(1名)
〈3.57%〉

3. 授業で学んだ内容で、とくに興味を持ったところやおもしろかったところは？

- ある特定の回に興味を持ったというよりは、全体を通して「フォーラムでの意見交換」が非常に面白かったです。
- 日本史の内容との関連が見られたこと。現在との価値観の違いを感じられたこと。愛媛縁の内容が出てきて興味深かった。
- 普段あまり触れることの無い古典文学について知ることが出来たのはもちろん、その背景や当時の時代の考え方にまで知ることができたこと。
- 紫式部と清少納言とどっちと友達になりたいか、など、現代チックな質問をしてくださったところ

4. 3について、どのようなところに興味やおもしろ

ろさを感じましたか？(以下抜粋)

○自分がフォーラムに投稿した内容に対して先生が毎回丁寧にお返事をくださるので授業に対するモチベーションも上がりました。また、先生との意見交換を通して自分の考えを深めることが出来たり、謝った解釈をしていたところを学び直すことが出来たりしたのでとても勉強になりました。

○古典文学が作られた当時と今現在の習慣や感覚の違いを理解し、当時の社会情勢や当時の人々の感覚を文学から掴んでいくところ。

○フォーラムに自分たちの意見を書き込むことで、ほかの人の解釈や考えを知ることができたので、登場人物について、歴史的な背景をふまえて考えることが面白いと思いました。

5. 意見・要望・感想・メッセージ

○動画も分かりやすく、授業の約半分をフォーラムでの意見に使っていたり毎度の課題のフィードバックが帰ってきたりして、コロナ渦で一度も対面することが出来なかったけれど、交流しているという感じがしてよかったです。後期の期間中お世話になりました。来年以降先生の授業を受ける機会があれば、コロナが収まって対面で授業を受けられたらいいなと思います。ありがとうございます。

○教員を目指すうえで大切な心構えのひとつを学ぶことが出来ました。ありがとうございます。

3. 「授業時間外学習の促進」について

テキストや配布資料を読んでおくように指示した。

4. 総括

初めての非同期型遠隔授業であったが、アンケート結果に見られるように、フォーラムでの学生との議論が充実していたため、学生の満足度は比較的高かったのではないかと考えている。なお、毎回の議論のテーマについては、それなりに工夫をしていたつもりだったが、思ったほど議論が深まらなかったり、こちらの意図と学生の理解との間に齟齬が生じたりしたものもあったので、さらに工夫をしたい。